

2号機燃料取り出しに向けた工事の進捗について

2025年1月30日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 燃料取り出し計画及び進捗について

- 2024～2026年度の燃料取り出し開始に向け、建屋内と建屋外で作業実施中。
- 燃料取り出し用構台設置後、原子炉建屋オペレーティングフロア（以下、オペフロ）南側に開口を設け、燃料取扱設備を設置する計画。

【構内】

- 2024年10月24日からランウェイガード設置作業を開始。
- 2024年12月13日に開口設置が完了。

【構外】

- 2024年10月23日からランウェイガード設置のため、構内への搬入作業を実施中。

【工場】

- ランウェイガード設置完了後の輸送に向け、燃料取扱設備各機器の試運転を実施中。



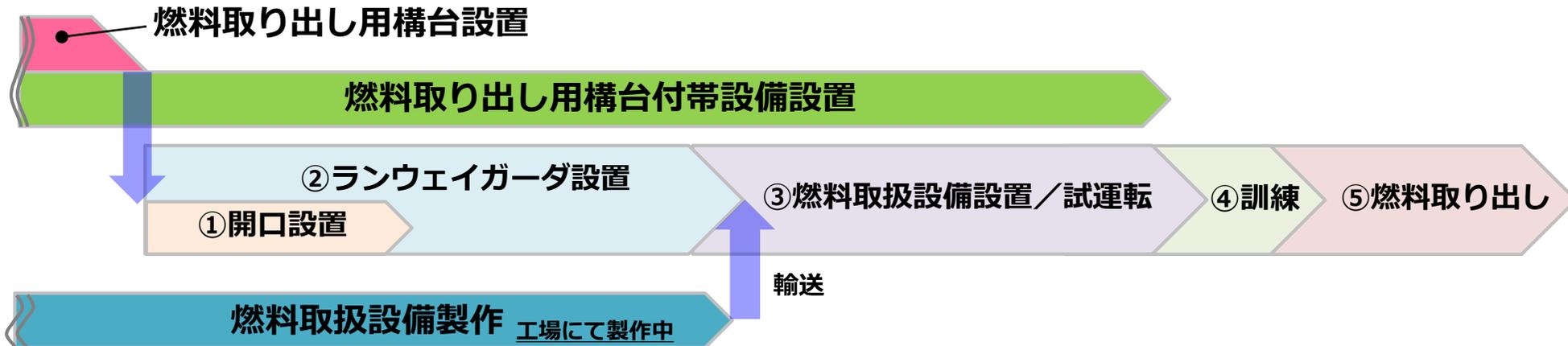
2. 燃料取り出し開始迄のステップ

2024年度

2025年度

2026年度

▼現在



ステップ①開口設置



ステップ②ランウェイガード設置



ステップ③燃料取扱設備設置



3. 開口作業の進捗状況

- 12月9日にランウェイガード用開口の設置作業を完了。
- 12月13日に人員用及びその他設備用(ITV設備・照明設備・非常用注水設備)開口の設置作業を完了。



写真①：ランウェイガード用開口設置状況
(撮影日：2024.12.6)
R/Bオペフロ側より撮影



人員用開口

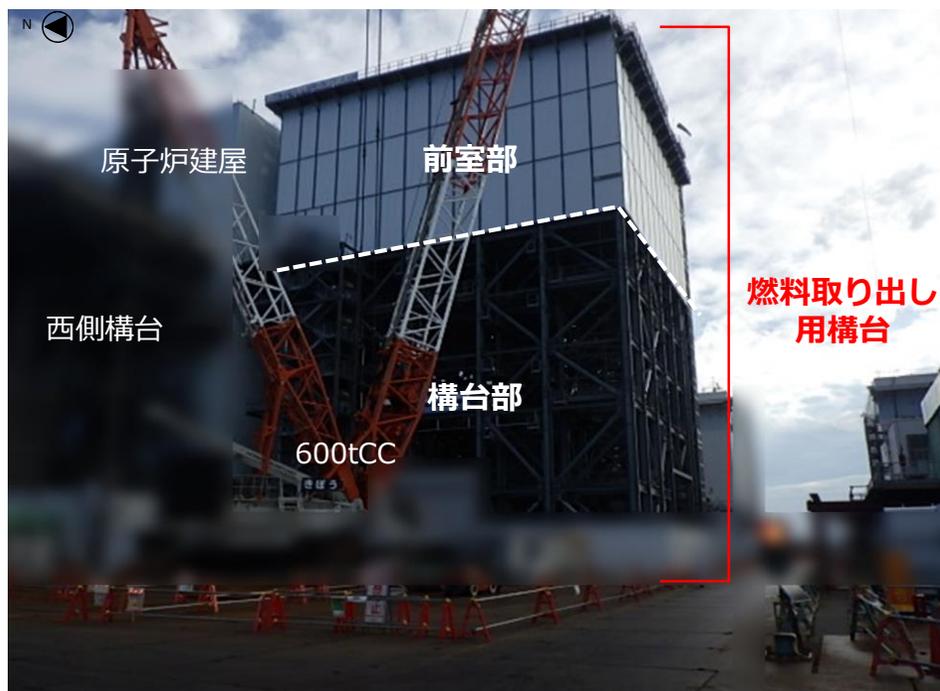


その他設備用開口

写真②：人員用及びその他設備用開口設置状況
(撮影日：2024.12.13)
南側構台側より撮影

4. ランウェイガーダ設置作業の状況

- ランウェイガーダ鉄骨の設置作業を10月24日から開始。（6/8ブロック前室内搬入完了）
- 現在，前室内でランウェイガーダ鉄骨の建方作業を実施中。



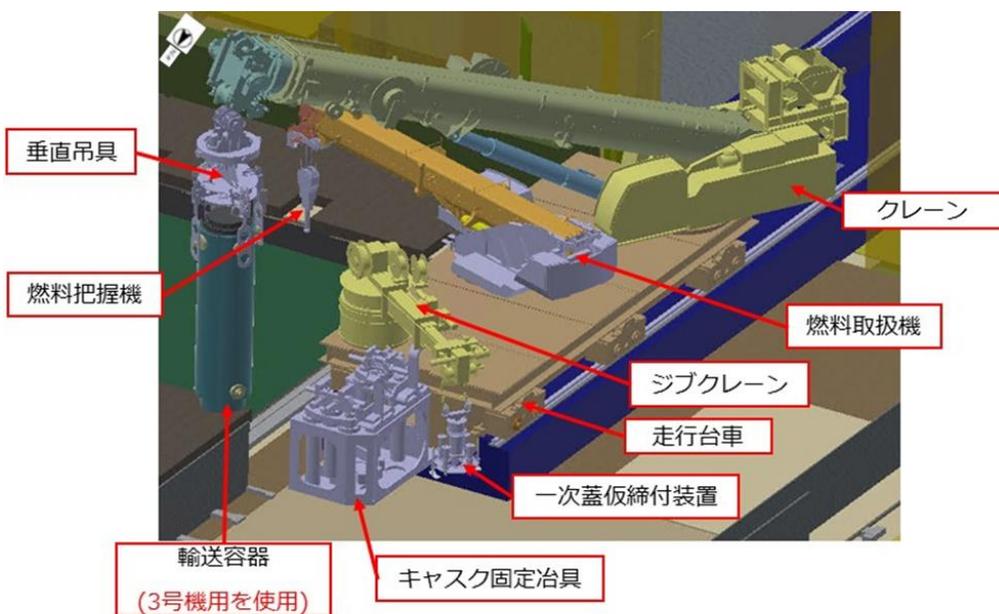
現場全景[南西側] (撮影2024.10.25)



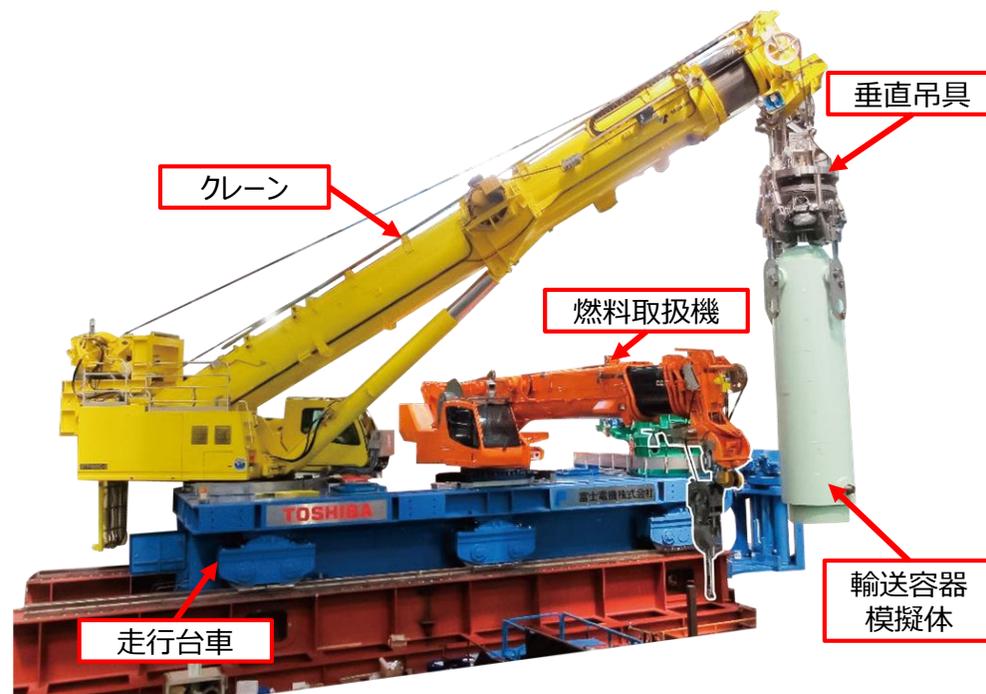
ランウェイガーダ鉄骨の設置状況
(撮影2024.12.13)

5. 燃料取扱設備の製作状況

- 燃料取扱設備の各機器試運転を継続実施中。
- 試運転完了後、設備の養生を行った上で海上輸送する計画。



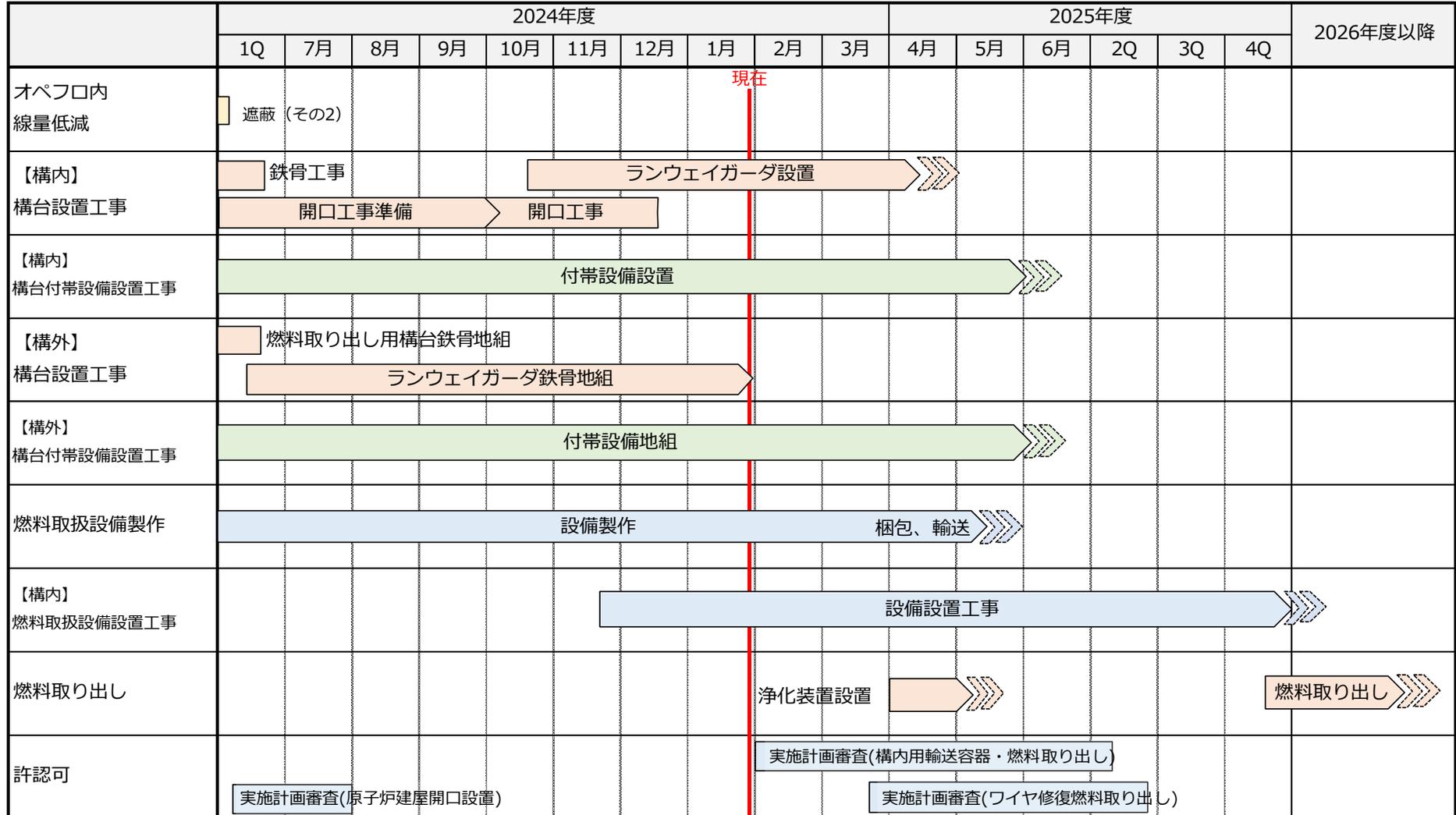
燃料取扱設備の概要図



燃料取扱設備の試運転状況
(クレーン運転状態を確認中)

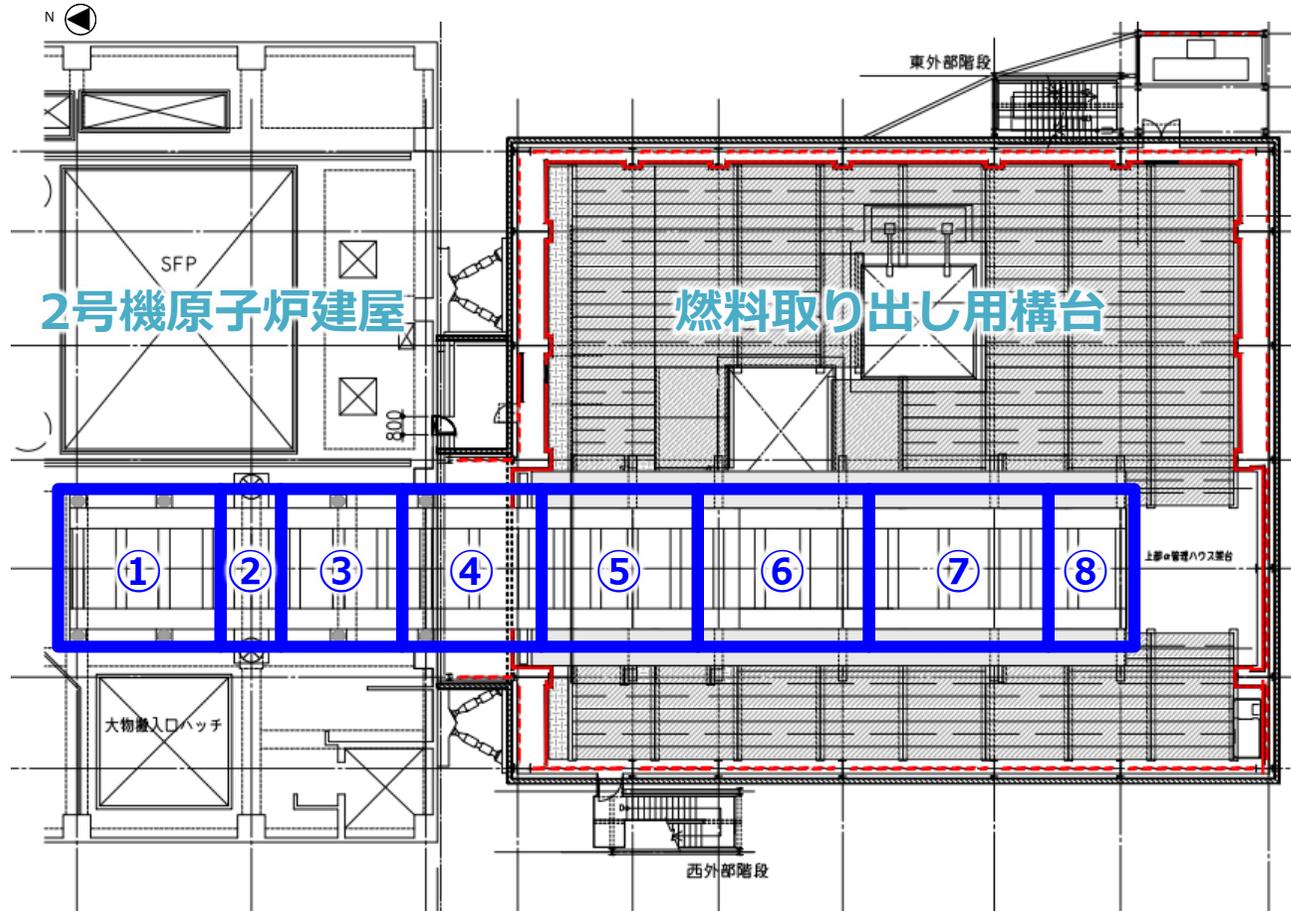
6. 今後のスケジュール

- 2024~2026年度の燃料取り出し開始に向け、現時点で計画通りに進捗。
- 安全最優先に作業を進めてまいります。



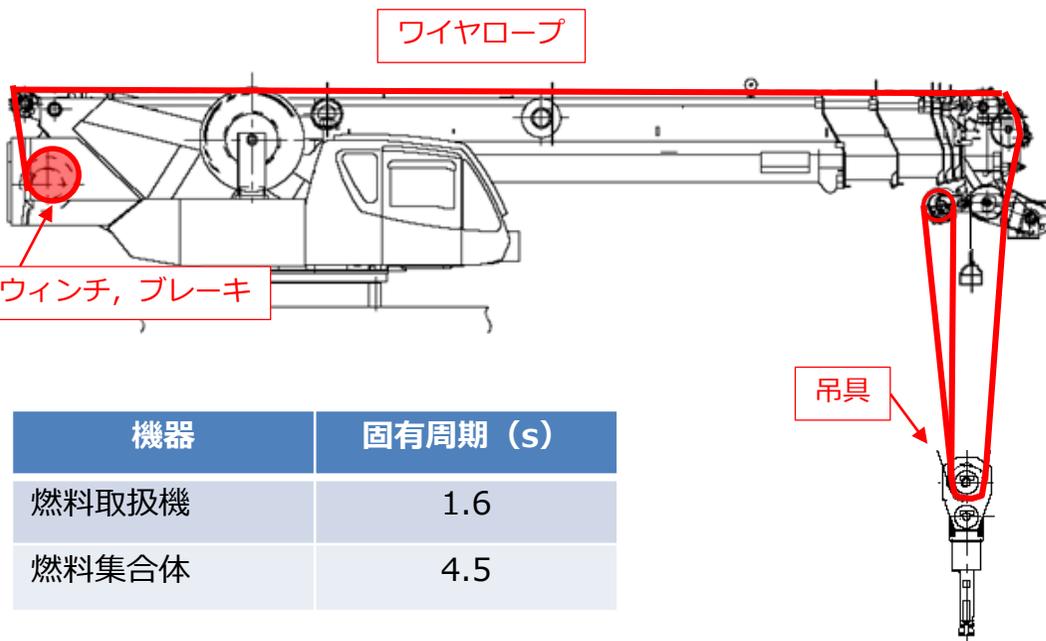
※工程の進捗により変更する可能性有
 ※線表については、準備・片付け作業期間含む

- 2号機燃料取り出し用構台のランウェイガーダ鉄骨ブロックは全**8ブロック**で構成。



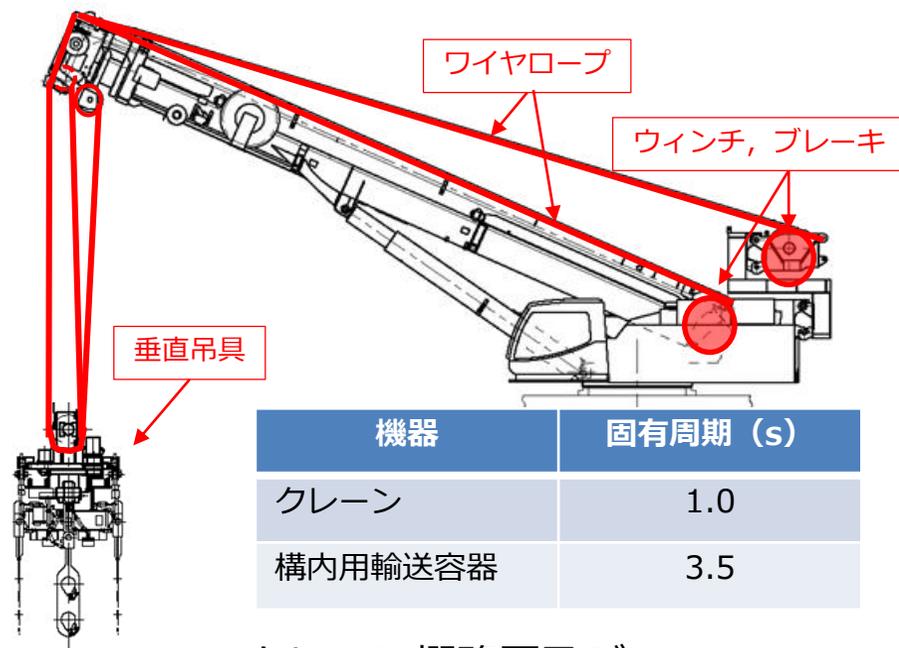
ランウェイガーダ鉄骨ブロック割り図

- 各機器から吊荷迄の地震力の伝達経路は以下の通り。
 - ✓ 走行台車⇒燃料取扱機（又はクレーン）⇒ワイヤロープ⇒燃料集合体（又は構内用輸送容器）
 - ① ワイヤロープを介することで、機器－吊荷間で十分地震動が減衰するため、吊荷の振れによる拳動は小さい。
 - ② 燃料取扱機およびクレーンのブームの固有周期は短く、吊荷の固有周期は長いため、共振による影響はない。
- 上記①～②より、衝突による吊荷および機器の破損リスクは十分小さい。



機器	固有周期 (s)
燃料取扱機	1.6
燃料集合体	4.5

燃料取扱機概略図及び固有周期



機器	固有周期 (s)
クレーン	1.0
構内用輸送容器	3.5

クレーン概略図及び固有周期